

お祝いの言葉（小学校・卒業式）

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業証書を受け取った皆さんの心には、六年間の思い出があふれていることでしょう。

新型コロナウイルス感染症の影響で様々な制約がある中でも、仲間と力を合わせて過ごしてきたかけがえのない日々には、自信をもって卒業してください。

これまで保護者や先生だけでなく、色々な方が皆さんの学校生活を支えてくれました。感謝の気持ちを忘れずに、これからの毎日をよりよい日々にしていってください。

二〇二一年の夏は、オリンピック・パラリンピックが東京で開催され、十三年ぶりに競技に復活した女子ソフトボールは二連覇を達成しました。決勝戦の先発投手は十三年前と同じ上野由岐子選手でした。

途中交代となった上野投手はベンチで「今日投げられる最高のボール」を必死に考えていたそうです。再登板したあとは、打者を完璧に抑え、二度目の金メダルを獲得しました。金メダルの裏には、十三年間の努力と探究心、向上心がありました。

4月から中学生になる皆さん。どのような状況でも、上野選手のように、自分を信じ、あなたらしく前に進んでいってください。そして、友達や周りの人を大切にし、私たちのまち立川に愛着と誇りを持って、社会で生き抜く力を培っていくことを期待しています。

保護者の皆様、お子様が御卒業を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。この6年間、学校と共に歩んでいただきましたことに感謝申し上げます、お祝いの言葉といたします。

令和四年三月二十五日

立川市教育委員会

お祝いの言葉（中学校・卒業式）

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

九年間の義務教育における全課程を修了されましたこと、心よりお祝い申し上げます。

皆さんは、新型コロナウイルス感染症の予防を常に心がけ、日常生活の様々な場面に応じた工夫を行いながら、新しい日常を築き上げてきました。授業や行事、校外学習や部活動など、学校生活のほとんどを新しいスタイルに移行させながら、最高学年として、下級生とともに、学校を引っ張ってきてくれました。時には立ち止まり悩み、それでもあきらめずに努力し、仲間や人と人とのつながりを大切にして過ごしたこの3年間に、どうぞ自信と誇りをもち、胸を張って卒業してください。

さて、アメリカ合衆国にあるプリンストン大学の上席研究員をされているまなべ しゅくろう真鍋 淑郎さんが二〇二一年のノーベル物理学賞を受賞されました。受賞の理由は、地球の気候と地球温暖化の予測に関する物理モデルへの貢献です。

真鍋氏は、日本の若者に「地球温暖化の問題がこんなに大きくなるとは夢にも思っていなかった。自分が好奇心をもつような研究をやることが大切だ」とメールを贈っています。これからの進路の中で自分なりに興味関心があることを掘り下げて探求してってください。

本校で学んだ日々、この地域で学んだ日々に誇りをもち、保護者や先生をはじめとする支えてくださった多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、よりよい社会づくりに向け、主体的な担い手となることを期待しています。どうぞ自分を信じ、あなたらしく前進してってください。

保護者の皆様、お子様がご卒業を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。この3年間、学校と共に歩んでいただきましたことに感謝申し上げます。お祝いの言葉といたします。

令和四年三月十八日

立川市教育委員会

お祝いの言葉（小学校・入学式）

一年生（いちねんせい）のみなさん、ご入学（にゅうがく）おめでとうございます。
今日（きょう）から小学生（しょうがくせい）です。

この学校（がっこう）にはみなさんの味方（みかた）がたくさんいます。
安心（あんしん）して学校（がっこう）に来て（き）ださい。そして、わからないこと
や困（こま）ったことがあったら、先生（せんせい）やお兄（にい）さん、お姉（ねえ）さん
たちに聞（き）いてください。きっと優（やさ）しく助（たす）けてくれます。
学校（がっこう）の外（そと）にも一年生（いちねんせい）のことを応援（おうえん）してくれる人（ひと）が
います。「おはようございます」や「さようなら」な
ど、元（げん）気（き）なあいさつ（づ）ができる小（しょう）学（がく）生（せい）にな（な）って（た）ください。

保護者（ほごしや）の皆様（みなさま）、お子様（おこさま）のご入学（ごにゅうがく）を心（こゝろ）よりお祝（いわ）い申（ま）し上（あ）げます。

子どもたちは次代（じだい）を担（た）うかけがえのない存在（そんざい）であり、
社会（しゃかい）を築（た）く市民（しみん）です。保護者（ほごしや）・地域（ちいき）の皆様（みなさま）、学校（がっこう）、その
他（ほか）多くの関係者（かんけいしや）が連携（れんけい）し、「生きる力（ちから）をはぐくみ、確（た）かな
力（ちから）、優（やさ）しい心（こゝろ）、個（こ）を輝（かがや）かせ、社会（しゃかい）のために役（やく）立（た）とうとす
るひとづくり」の実現（じげん）に向けて、学校（がっこう）と共に歩（あ）んでいた
だきますようお願（ねが）い申（ま）し上げ、お祝（いわ）いの言葉（ことば）といたしま
す。

令和四年四月六日

立川市教育委員会

お祝いの言葉（中学校・入学式）

新入生の皆さん、本日はご入学おめでとうございます。

今日から始まる中学生としての三年間は、ものの見方や考え方の広がる大切な時期です。自分で目標を定めて学習や運動に取り組み、学ぶことの楽しさや厳しさを体験しながら、確かな力を身に付けていってください。

さて、小学校では仲間と共に学ぶ大切さを学んできたと思います。そして、たとえ困難なことがあっても、思うようにいかないことを受け止めたり、物事を前向きに捉え直したりして一步一步進んできたことと思います。このような経験が、皆さんをきっと支えてくれます。

これから始まる中学校生活には、素敵な経験が待っています。教科の学習や委員会活動、部活動などをきっかけに、生涯をかけて追究できることに出会えるかもしれません。自分たちでつくりあげる行事、立川市民科の学習活動を通して身に付ける学び方や人との関わり方などが、やがて地域や世の中の課題解決に生かせるようになるかもしれません。この三年間は、皆さんの可能性をさらに大きく広げる機会ととらえて力を合わせて様々なことにチャレンジしてください。

保護者の皆様、お子様のご入学を心よりお祝い申し上げます。ご家庭におかれましては、子どもたちの健やかな成長に向け、学校と共に歩んでいただきますようお願い申し上げます。お祝いの言葉といたします。

令和四年四月七日

立川市教育委員会